



神門通りおもてなし新聞

第三号

平成28年7月

発行元：神門通りおもてなし協同組合 事務局：〒699-0711 島根県出雲市大社町杵築南840-1（ご縁横丁内）TEL0853-31-4586 / FAX0853-31-4584 発行責任者：田邊達也



点字ブロックはなんのため!?

神門通りは、坂の下から南へ大鳥居までは幅員12メートル、3.5メートルの歩道が両脇に、車道はわずか5メートルで、歩道の縁石もなく全面石畳となっています。そしてその歩道には、黄色の点字ブロック帯があります。ここに納入業者さんとかお客様の車が止まっていることがよくあります。

おもてなし
この
心得



また、お店の前での関係者（納入業者等）の車の停車も出来るだけ人通りの少ない時間帯に短時間をお願いいたします。ルールとマナーを守って本当の「おもてなし」を目指しましょう。

5月29日「第23回えびす・だいきく100キロマラソン」が今年も神門通り広場をゴールに開催されました。生憎の雨に厳しいコンディションとなりましたが、1613人の選手は個人・グループに分かれて美保関から大社まで制限時間14時間の中で走りきりました。



選手を迎えるえびすさんに扮した野井さんと兵庫青年部長



祭りの後は恐怖の後片付け

今年も当組合青年部（兵庫部長）を中心に、組合員以外の人も含め25名前後のメンバーで大会に協力しました。そして、今年も多くの感動的なドラマが繰り広げられました。組合員のみならず、こうした多くの方々への参加協力により神門通りは成り立っています。是非次回のご参加をお願いします。

えびす・だいきく
100キロマラソン
開催

第2回 教育研修旅行は 金比羅さんへ

6月28日、今にも降り出しそうな梅雨空の下、神門通り広場の大型バスに31名が乗り込み、一路香川県琴平町の金比羅さんへ出発。片道3時間半の旅でしたが、初めて顔を合わす人もあり、全員で自己紹介をしたり、各自のお店のPRをしたりかなり盛り上がりました。

現地では琴平町の田所副町長をはじめ関係職員のみなさまの歓迎を受け、現地視察など大変な便宜を図って頂きました。表参道と金丸座の視察の終わった会員は、それぞれ気に入ったお店で「うどん」を食べた後、いよいよ785段の階段に挑戦していましたが、中には、タクシーで下山した人が居るとか居なかったとか。

帰路のバスの中では、アンケートに記入しながら来年の話が出るような楽しくも大変勉強になった研修旅行でした。



さあみんなで785段に挑戦だ!



金比羅歌舞伎の殿堂、金丸座の前で役者気取り

*この事業は島根県中小企業中央会の補助金により実施させていただきました。



本当に涼やかな音色です

神門通りおもてなし事業 第5弾
風鈴
でおもてなしスタート

7月1日から8月31日まで、神門通りおもてなし協同組合加盟店のお店の軒先におそろいの風鈴を掲出し、涼やかな音色でお客様をお迎えしよう、「風鈴でおもてなし」事業を実施しています。古来人類は、獣や魔物から身を守るために、鈴や太鼓、笛などを鳴らし、寺では相輪や堂の軒の四方に風鐸（ふうたく）と呼ばれる音の出る物を吊って邪気除けとしてきました。その流れから一般家庭でも吊すようになったと思われれます。



“組合加盟店証” 誕生!!

これまで加盟証がなく、当組合独自のクーポン等の利用に際して、どのお店が加盟店か判りづらいとのご意見をいただいており、今回作成しました。お店の見やすい場所に貼付して下さい。もちろん今後も全てのお店に加入していただけるよう努力してまいります。

◀神門通りのお店全部に貼られる日を

熊本地震の義援金

ご協力ありがとうございました!



お陰さまで59のお店から235,153円の善意をいただきました。6月7日全額、島根県中小企業中央会へ送金しました。ちなみに島根県中小企業中央会全体では、1,553,156円でした。